

このプラザニュースは、厚木市情報プラザで活動しているマルチメディア・ボランティア（マルボラ）が、地域住民とのコミュニケーションを図るために、厚木市の協力を得て、編集・発行しています。ご自由にお持ち帰りください。

プラザニュース



〒243-0021 厚木市岡田 3050 情報プラザ Tel 046-220-2711 月曜休館
http://www.city.atsugi.kanagawa.jp マルチメディア・ボランティアのページから

22 (隔月刊)
2003年4月1日発行

Copyright 2003 Atsugi City Multimedia Volunteer. All rights reserved.

- ◇ 特集：2月1日のイベント報告 2ページ
- ◇ 報告：出前講座 3ページ
- ◇ ボランティア登場：佐藤さんご夫妻 4ページ

デジタル福祉マップ



マルボラも
参加しました！

2月5日、9日 マルチメディア・ボランティアがデジタル福祉マップ地域実験に協力しました。

厚木市では、神奈川工科大学情報ネットワーク工学科の小宮一三教授を中心に、身体障害者や高齢者向けのデジタル福祉マップをオンラインで配信する実験が進められている。同大の学生、地元の中学・高校生と共に市民代表としてマルボラがこの実験に参加した。今回は本厚木駅近辺を車椅子にのって、工事現場や段差などの障害情報、便利な施設などの生活情報をデジカメで撮影しながら検証した。得られた情報はすぐにパソコンを使いインターネット上の地図へ記号で表示した。そうすることで情報をすぐに反映させることができる。今後の展望としては、この活動を全国的に広めることで障害者、高齢者の活動範囲が広がっていくことを期待している。また、福祉マップが充実することで、障害者の通行の安全性が高められるだけでなく、障害者の方々から「外出が楽しくなるような情報」を求められるのではないだろうか。



・参加したマルチメディア・ボランティアのコメント

他の団体と関わりをもって何かをするのも、楽しいこと。大切なこと。福祉マップは生きているマップ。人とのふれあいのなかで上手に育っていくといいですね。

街を見直すことができ楽しかった。

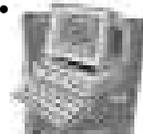
そんなに難しくないのでぜひ小学生も何らかの形で参加してほしい、

(学区を担当すれば厚木市全部を網羅できるかも)

他にも同じようなマップや街路の見直しをしているグループもあるようなので、是非お互いの協力体制ができればもっと活用幅が広がるのではないだろうか。

こらむ

英語かと思ったらエイゴ



前号のコラムに登場した“コピペ”って何のことかご存知でしたか。

“Copy and Paste” の若者言葉だそうです。外来語をカタカナ表記して片端から吸収し、それらを縮めて日本語にしてしまう。さらには和製英語まで作りだしてしまう日本文化の懐の深さには感心してしまいますね。たとえばパソコン(Personal Computer)やマイコン(Micro-computer)は日本でしか通じないので、外来語というより、もう“日本語”といっってよいでしょう。

ところで和製英語の代表例といえばナイターやオーエル(OL)などが有名ですが、私達マルボラが何気なく使っている“ヴァージョン・アップ”“アクセス・ポイント”“リンク・フリー”なども日本国内だけに通じる和製英語だそうですからびっくりです。カタカナを英単語に置き換えてその意味を一所懸命理解していたら、実は外人さんには通じないエイゴ(和製英語)だったとは...こんなにわかりやすいエイゴって困ります。 - m.g -

「情報プラザ フェスタ」



2月1日情報プラザはリニューアル1周年を迎えました。これを記念して情報プラザとマルチメディアボランティアでイベントを行いました。

[デジタル工房]

10:00～12:00---初心者パソコン講座「インターネット」

12:15～13:00---ハイビジョン上映会

13:30～16:00---お楽しみコーナー

- ・インターネット検索ゲーム
- ・動くHTMLメール

[ミニデジタル工房]

10:00～12:00---手ほどき

13:00～16:00---チャレンジコーナー

- ・名刺作り
- ・カレンダー作り
- ・画像処理
- ・質問・相談コーナー

[メディアパーク]

10:00～16:00

- ・手相占い
- ・アイボと遊ぼう

デジタル工房では、午前中は通常の土曜日と同じように「初心者パソコン講座」を行い、午後は「ハイビジョン上映会」の後、「インターネット検索ゲーム」と「動くHTMLメール」を交互に2回ずつ行いました。

ミニデジタル工房では、午前中は通常の土曜日と同じように「パソコンの手ほどき」を行い、午後は「名刺作り」「カレンダー作り」「画像処理」「質問・相談コーナー」を行いました。

中でも「名刺作り」は好評で、当初PC2台で始めましたが、最終的にはデジタル工房のPCも使用して作成しました。



参加された方は多くのお土産を手に満足されていたようです。以下はアンケートからの抜粋です。

- ・楽しかった、とても楽しかった、面白くて楽しかった

- ・また来たい、楽しく名刺が作れた、全体的に面白かった、
- ・いろいろなことができて楽しかった
- ・イベントはもっとあって欲しい、これからも定期的にイベントをやって欲しい
- ・市とボランティアのおかげでパソコンが市民の間に急速に広がっていることに感謝します
- ・いつもご指導頂き感謝しています
- ・いろいろなツールを体験できる時代に沿った施設であることを望みます
- ・いつもやさしく教えてくれてわかりやすい
- ・アイボともっと遊びたかった
- ・手相占いが面白かった



またマルボラの方々も、普段とは違う活動で楽しめたようでした。以下はイベント後の感想です。

- ・インターネット検索ゲームは20人中12人が小学生でした。ゲーム上位入賞者も小学生が独占、恐るべし小学生です。
- ・ミニデジタル工房では各コーナーを体験できるまで、どの程度待てばいいのか不安げに待機していた参加者が何人か見受けられた。次回は、この点を踏まえ適切な役割分担・誘導・案内手法を考え対処したい。
- ・名刺作りでは、たくさんのお客様に対応する為、PCやデジ工のプリンタまで使わせていただき、マルボラの皆様の適切かつ迅速な対応に本当に感謝いたします。おかげで、参加者の方には大変喜んでいただきました。時間と場所があれば、本当に自分好みの名刺を一緒に作りたと思います。
- ・幅広く市民、プラザ職員、マルボラの交流ができ良かった。また、日頃会えないマルボラ会員同志での顔見せができこのような機会設定に感謝したい。年に一度はプラザイベントを定例化し、開催していくのもいい目標になるかも。

今回のイベントを機に、マルボラでは新しい講座を計画中です。近いうちに皆さんのお目に留まると思います。どうぞお楽しみに！

報告!

出前講座

* 講師及びアシスト、テキストの作成をマルボラが行いました。



玉川公民館「初心者パソコン教室」(ワードでハガキ作成)

1月25日(土) 10:00~16:00

1月26日(日) 10:00~16:00

初心者向けの講座で、パソコンの基本操作からはじまり、ファイルの保存と印刷、文章の体裁の整え方と進み、写真や自分で描いた絵を利用したハガキの作成までを行いました。ちょっと盛りだくさんで「もっとゆっくり」という声もありましたが、「パソコンの勉強の機会を得られた」と皆さんに喜んでいただき、講座の内容や講師及びアシストには満足していただけようです。

神奈川県宅地建物取引業協会 県央支部 パソコン教室

インターネットとメール (於 情報プラザ デジタル工房)

2月20日(木) 18:30~20:45

インターネットの使い方とメールと通常4時間の講座を2時間15分に縮めての講座でしたが、ご自分の会社をインターネットの地図で見つけたりして、どなたも楽しまれていました。受講された皆さんに、「勉強になった」、「また受けたい」、「分かりやすい」などの感想をいただきました。次は、デジカメの撮り方・写真の加工、年賀状や、ご自分の仕事で直接使えるものを勉強したいという希望もありました。



小鮎公民館 パソコン教室 (中級講座)

2月22日(土) 24日(月) インターネットとメール

2月23日(日) 25日(火) エクセル

今回は、文字入力やマウス操作ができる人を対象にした中級講座でした。メールでは「動きのあるメール」(HTMLメール)も楽しんでいただき、エクセルでは関数やグラフの作成に、パソコンを楽しみながら、意欲的に取り組んでいただきました。アンケートの結果、「アシストの皆さんからていねいに指導してもらえた」、「気軽に質問ができた」と満足していただき、次のステップ(応用編)の講座の希望もいただきました。

講座の詳しい内容についてはマルボラのホームページ (<http://mulvol.soc.or.jp/demae/>) をご覧下さい。支援などの希望がありましたら E-メール (mulvo@infoseek.jp) でご連絡ください。

おすすめWEBサイト

4月といえば入園、入学、入社と、新しい生活になるかたも多いと思います。新しいことにはなにかと準備や不安などがつきものです。私の息子も中学校に入学します。今回はこのテーマで集めてみました。

親も子もたいへんな時期です。ぜひいろいろなサイトをみてご家族と一緒によい春をお迎えください。

(Jiyuri)



《今回のおすすめはこちら》

きたきつねの文具館

<http://www1.accsnet.ne.jp/~northfox/stationery/>
なつかしい昔の文具など思い出をたどるのもいいです。

イー・こども・ドットコム

<http://www.e-codomo.com/>
幼稚園生のお子さんどうぞ。デジタル絵本がつかれます。ようちえんママのつぶやき

<http://kabo.milkcafe.to/>

お母さんにはいろいろな悩みを解決しようと作成されたサイトです。

1ねんネット

<http://net.jp.org/1nen/>

新入生になったら必要なものは何? という疑問に答えるサイトです。

直子の代筆

<http://web.teglet.co.jp/naoko2/index.php>

いろいろな文書が作成できます。挨拶文などの参考に。

★ ボランティア登場

いい日、土曜日

佐藤実、道子



「出来るかな？」
 二年半前、リタイアして（Sunday毎日）の身となった夫との、平々凡々な暮らしのリズムにも慣れてきた昨年四月のこと。
 広報「あつぎ」に掲載されたマルチメディア・ボランティアの記事を読んで思った。
 奥の深いパソコンの世界に入ったばかり...まだまだ学ぶことが一杯ある夫婦に、果たして勤まるかどうか？
 思案するよりも話を聞いてみよう、情報プラザに電話をして、その週の土曜日に代表にお会いしていた。
 率直に「私達の出来る範囲で、お役に立ちたい。」と話す
 と「それで良いのです。気持ちが大切なのです。」と答えられた。
 その言葉に背を押され、即日、講座を見学し、一ヵ月後正式にマルボラ登録をした。マルボラの先輩の方達に、暖かく迎え入れられ、学ぶことも多く、充実した土曜日を送っています。
 最初に、手を上げて座席案内の役目を、夫婦で受け持った。

受講の方達に、気持ちよく過ごしていただけるよう「おはようございます！」の挨拶を大切にと心がけています。
 マウスの操作が上手く出来た時、講座の進行にスムーズについていけた時、e t c...
 その折々に、思わず見せられる受講の方の嬉しそうな笑顔に、一緒に喜ぶことが私達夫婦に満ち足りた気持ちを与えてくれます。
 「マルボラをして良かった！」と心底思うのです。
 これからも受講の方達の気持ちに添った手助けが出来るよう努めます。
 以来十ヶ月、気づくと土曜日を心待ちしているのです。
 さあ、今日は土曜日！
 いつもより一時間早い朝食をとり、情報プラザへ「いってきまーす！」



「初心者のためのパソコン講座」と「パソコンの手ほどき」は、どちらも電話予約が必要です。

電話 046-220-2711（情報プラザ）

開催月の前月1日から受付しています。

初心者のためのパソコン講座

これからパソコンを始めようと考えている方が、基礎的な操作方法を学ぶための教室です。

「はじめようパソコン（文字入力）」

「はじめようインターネット」

「はじめようメール」

の3コース。マルボラがていねいに説明します。お気軽にご参加ください。何回でも受講できます。

日時 毎週土曜日 午前10時～12時（休館日は除く）

定員 16名

パソコンの手ほどき

文字入力、表計算、インターネット、メール、画像処理など希望する内容の基本操作をボランティアが個人又はグループを対象に手ほどき（個人指導）いたします。

ワード（Word）やエクセル（Excel）などの使用、操作方法などで困っている方、覚えたい方に適しています。

日時 毎週木・土 午前10時～12時（休館日は除く）

会場 情報プラザ・デジタル工房

土曜日はミニデジタル工房

定員 木曜日10名 土曜日4名

申込後キャンセルされる場合は、早めに連絡をして下さい、キャンセル待ちの方がいらっしゃいます。受講回数 4回まで受講できます。5回以上の受講希望者は希望受講日の前日に電話申込をして下さい。定員に余裕がある場合受け入れいたします。（木曜日は当日朝でも可）

日程はこちら

- 5月 3日 文字入力
- 5月 10日 メール
- 5月 17日 インターネット
- 5月 24日 文字入力
- 5月 31日 メール
- 6月 7日 インターネット
- 6月 14日 文字入力
- 6月 21日 メール
- 6月 28日 インターネット

質問相談コーナー

マルボラの土曜講座と同時開催中
 （毎週土曜日10時～12時）
 予約はいりません、案内の出ているミニデジタル工房にお入り下さい

編集後記

電柱は四角で豆腐はマル。何これ？実は異国の地で出会った体験なのです。日本では、電柱はマル、豆腐は四角という概念が定着していたので、ビックリ。地震の多い国と少ない国の電柱の形状と製造し易くしたらマルになった豆腐。ものを見る目は、自分なりに磨いておきたいものです。ところで、ご存知でしたか？トップページ挿絵と各タイトル文字のイラストは、感性あふれる絵の得意なマルボラ仲間が描いています。カラーでお届けできないのが残念です...。（TK）